



2020年度
第33号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

1 崔スクヒョン事件 忘れない

運動の様子をSNSにあげ
続ける「動き」プロジェクト



2 文体部、警察庁、 スポーツ倫理センター スポーツ不正と体育人人権 侵害根絶の業務協約締結



3 バッハIOC委員長

来年東京オリンピック開催に
強い自信感



4 一年延期された 東京オリンピック

簡素化して行われるが
安全と防疫に難しい状況



5 今週の スポーツ関連記事



01 ソウル新聞 2020. 9. 24

【 崔スクヒョン選手事件忘れないで... 「プロジェクト動き」 チャレンジ 】



スポーツ界、市民団体、暴力根絶キャンペーン
 スポーツの様子を SNS に上げ続けるランナー指名
 6 月 26 日の日付を記憶し 6. 26km 走も
 「暴力・不条理繰り返される慢性的な構造改革」

▲崔スクヒョン選手事件を忘れないために開始されたスポーツ暴力根絶キャンペーン「プロジェクト動き」に参加した画像コレクション。 スポーツ構造改革のための共同対策委員会提供

スポーツ界、市民団体が、監督と先輩たちの過酷な行為に苦しんで極端な選択をした元慶州市役所所属の崔スクヒョントライアスロン選手を忘れないためのチャレンジを開始した。

24 日、「トライアスロン選手死亡事件真相調査スポーツ構造改革のための共同対策委員会」（共対委）は「崔選手事件が次第に忘れられ、また立ち消えになることを防ごうと“プロジェクト動き”チャレンジを開始した」と明らかにした。去る 6 月 26 日崔選手は知人と母に「その人達の罪を明らかにしてほしい」というメッセージを送信した後、釜山東萊区の宿泊施設で極端な選択をした。

「プロジェクト動き」チャレンジはいつも自分が楽しむ運動映像を撮影して、スポーツ暴力を根絶しようという意味の短い文と共にソーシャルネットワークサービス（SNS）に上げ、次に引き継ぐ三人を指名する方式である。例えば腕立て伏せをする映像を上げながら「体を押し出すようにスポーツ界悪習を押し出そう」という意味を込める式である。プロジェクト名である「動き」は、大韓民国スポーツ界での暴力を取り除くという意志を込めて動かすという意味だ。去る 16 日開始したチャレンジは、24 日までに 22 人が参加した。

チャレンジに参加した人は崔選手事件に対する切なさを表わした。2018 平昌冬季パラリンピック銅メダリストのジョン・スンファン選手は「選手としてスポーツ界の暴力がまだ改善されていないという点で、残念と思う」とし「今後、このようなことが生じないようにという心でチャレンジに参加した」と述べた。

シン・ヨンウク陸上選手は「17 年間の選手生活をした者として、なぜ同じような事件が繰り返され変わらないのか理解できない」とし「持続的に多くの選手が声を出せば少しでも変わるだろう」と参加の趣旨を説明した。シン選手は崔選手が死亡した 6 月 26 日を忘れない意味で 6. 26 km を走る姿を撮影した。

先に加害者と目された監督、先輩選手などが裁判にかけられ、国会でも「崔スクヒョン法」と呼ばれる国民体育振興法の一部改正案が通過した。文化体育観光部の特別調査団の結果も発表された。しかし、訓練と教育を口実にしたスポーツ界の殴打や暴力は変わらなかったという声が高い。ジョン・ヨン Chol 西江大スポーツ心理学教授は「暴力が繰り返されるスポーツ界の慢性的な構造が変わらなければならない」とし「選手

たちは再び選手生命をかけなければ問題提起をすることができず、同様の不条理を受けてもますます言葉をあげにくくなるだろう」と指摘した。

*出典：<http://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20200925025024>

02 CBS ノーカットニュース 2020. 9. 24

【 文体部、スポーツ不正と体育人権侵害根絶 MOU 】



文化体育観光部は 23 日、ソウル市西大門区救世軍ビルディングのスポーツ倫理センターで警察庁、スポーツ倫理センターとスポーツ不正と体育人権侵害根絶のための業務協約（MOU）を締結した。

(写真=文化体育観光部)

この日の業務協約はチェ・ユンヒ文体部第 2 次官とソン・ミンホン警察庁次長、李スクジンスポーツ倫理センター理事長が参加して機関間の迅速かつ緊密な協力体系を構築し、各種調査、調査手法の共有や調査官教育、専門調査官選抜と優秀調査人材の確保などの協力を約束した。

チェ・ユンヒ次官は「警察はスポーツ倫理センターが告発する犯罪を最大限迅速に捜査して、被害者の保護などのために警察庁とスポーツ倫理センターが 24 時間協調するシステムを作ってくれること」を要請して、「スポーツ倫理センターのフェーズがしっかりと定着するために最善を尽くして支援する」と約束した。

ソン・ミンホン次長は「警察の豊富な調査ノウハウを共有し、教育プログラムの提供などでスポーツ倫理センターの安定的定着を支援してスポーツ界の不法行為根絶に力になるだろう」と述べた。

李スクジン理事長は「被害者中心の申告・相談・調査処理システムを構築しているスポーツ倫理センターは体育人権保護とスポーツ公正を確保するために警察の専門知識を最大限に活用し、相互に協力して一緒に上昇効果を創出することができる方法を引き続き発掘していく」と述べた。

*出典：<https://www.nocutnews.co.kr/news/5418105>

03 CBS ノーカットニュース 2020. 9. 23

IOC 会長「ありがたいことにスポーツ再開、東京オリンピックに自信」



IOC トーマス・バッハ委員長

(写真=聯合ニュース)

国際オリンピック委員会（IOC）トーマス・バッハ委員長が来年東京オリンピック開催に再び強い自信を表わした。

バッハ委員長は 22 日（現地時間）、「オリンピックとコロナⅡ」というタイトルの書簡を IOC のホームペー

ジに公開した。去る4月の「オリンピックとコロナ」書簡以降2回目のメッセージである。

この書簡でバッハ委員長は「今年4月の最初のメッセージの後、スポーツが社会に及ぼす肯定的、経済的影響に私たちのメッセージに弾みがついた」とし「スポーツがコロナ19パンデミックと戦う必須要素として広く認識されている」と述べた。続いて「スポーツは他の国々でも危機を克服するための解決策の重要な要素として受け入れられている」と付け加えた。

特にバッハ委員長はコロナ19も進行中のサッカー、野球などのスポーツ競技に注目した。彼は「ありがたいことに、スポーツイベントが再び開かれている」とし「続く制限はあっても私たちはスポーツが安全に組織できるという点も知っている」と指摘した。

結局、来年東京オリンピック開催も開くことができるという。バッハ委員長は「進行中のスポーツイベントは、私たちのすべてに2020東京オリンピックを含む、今後のイベントのための準備に自信を与えるだろう」と強調した。

年内コロナ19ワクチンの開発の可能性についても期待感を表わした。バッハ委員長は「今年中に承認されたワクチンの使用が可能かどうかについて非常に励みになるシグナルがある」とし「すべての問題を解決することはできないが慎重な楽観論には十分な理由がある」と伝えた。

東京オリンピックは当初7月24日に開催される予定だった。しかし、コロナ19の世界大流行にバッハ委員長と日本の安倍晋三元首相は3月、オリンピックを来年7月23日に延期することに合意し発表した。しかし、コロナ19事態がなかなか解決されておらず、来年の開催も不透明な状況だ。

*出典：<https://www.nocutnews.co.kr/news/5417035>

04 スポーツニールス 2020.9.25

「1年延期」の東京オリンピック、簡素化されて行われる



© KENTARO IEMOTO

菅義偉首相は最近、トーマス・バッハ国際オリンピック委員会（IOC）委員長との会談を通じて、来年の夏に開催される東京オリンピックについて緊密な協力を約束した。複数のメディアの報道によると、菅義偉首相はバッハ委員長に「私たちは同じ船に乗っている間柄」と協力をお願いし、バッハ委員長も「東京オリンピックは歴史的な大会だ。必ず力を合わせて、東京オリンピックを成功させよう」と肯定的に答えた。

しかし、日本政府の意志通り東京オリンピックが正常に開催できるかは未知数だ。これと関連して日本の複数のメディアは最近の報道で「東京オリンピック組織委員会（組織委）が大会を縮小して運営する案を検討中だ」と伝えた。組織委が用意した簡素化案には、参加人数の規模を10～15%削減する案が含まれていることが分かった。開会式と閉会式に参加する人員も当初の計画より20%減る。

しかし、日本国内で121日間繰り広げられる聖火リレーは予定通り進行されるという話だ。代わりに組織委員会は聖火リレー関連人材を減らす案を検討中だ。加えて、選手村と選手たちの練習場の間を行き来するシャトルバスも運行数が減り、出入国関連手続きもオンラインで行われる。組織委員会は縮小できるすべての人員と装備を簡素化して大会に臨む計画だ。

一方、1年延期された東京オリンピックは来年7月23日から8月8日まで開催される。全33種目の選手が参加する今回の東京オリンピックは第32回の夏季オリンピックでもある。一方、日本のNHKは「日本当局が東京オリンピック期間、安全と防疫について困難な課題に直面している状態だ」と懸念を示した。

*出典：<https://www.sports->

[g.com/2020/09/25/1%EB%85%84-%EC%97%B0%EA%B8%B0-%EB%8F%84%EC%BF%84%EC%98%AC%EB%A6%BC%ED%94%BD-%EA%B0%84%EC%86%8C%ED%99%94%EB%90%98%EC%96%B4-%EC%B9%98%EB%9F%AC%EC%A7%84%EB%8B%A4](https://www.sports-g.com/2020/09/25/1%EB%85%84-%EC%97%B0%EA%B8%B0-%EB%8F%84%EC%BF%84%EC%98%AC%EB%A6%BC%ED%94%BD-%EA%B0%84%EC%86%8C%ED%99%94%EB%90%98%EC%96%B4-%EC%B9%98%EB%9F%AC%EC%A7%84%EB%8B%A4)

05 【 今週のスポーツ関連記事 】

^{チュンク}秋夕地域の祭りを禁止... すべてのスポーツは無観衆で進行

https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1005998355&plink=ORI&cooper=NAVER&plink=COPYPAS&TE&cooper=SBSNEWS&END

青少年ギャンブル中毒5年間で14倍急増... スポーツ・ゲームギャンブル圧倒的

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20200926051200001?input=1195m>

大邱市、市民運動場複合スポーツタウン内に多目的体育センター完成

<http://tk.newdaily.co.kr/site/data/html/2020/09/26/2020092600001.html>

城南市、e-スポーツ専用競技場造成

<http://news.heraldcorp.com/view.php?ud=20200923000984>

安東体育会、運動選手にスポーツ心理技術を提供

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20200922125800053?input=1195m>

不法スポーツ賭博申告で褒賞金最大5千万ウォン

<http://mksports.co.kr/view/2020/977437/>

スポーツ安全財団、安全管理専門力量向上の教育コース開催

https://newsis.com/view/?id=NISX20200923_0001177289&cID=10501&pID=10500

国民体育振興公団、スポーツ産業のオンラインジョブフェア成功裏に終了

<https://www.newsl.kr/articles/?4066505>

金泉市スポーツ大会次々中止... 中小業者「直撃弾」

https://srn.hcn.co.kr/user/news/BD_newsView.do?news_category=02&story_id=NS2020092200026&story_seq=0&soCode=114&socttSn=NS2020092200026&socttSeq=0

釜山市、eスポーツゲーム団のデータ分析コーチ育成する

<https://www.gamemeca.com/view.php?gid=1645149>

分かってみれば悲しい大韓サッカー協会の報道資料一通

<https://www.sports->

[g.com/2020/09/25/%EC%95%8C%EA%B3%A0%EB%B3%B4%EB%A9%B4-%EC%8A%AC%ED%94%88-%EB%8C%80%ED%95%9C%EC%B6%95%EA%B5%AC%ED%98%91%ED%9A%8C%EC%9D%98-%EB%B3%B4%EB%8F%84%EC%9E%90%EB%A3%8C-%ED%95%9C-%ED%86%B5](https://www.sports-g.com/2020/09/25/%EC%95%8C%EA%B3%A0%EB%B3%B4%EB%A9%B4-%EC%8A%AC%ED%94%88-%EB%8C%80%ED%95%9C%EC%B6%95%EA%B5%AC%ED%98%91%ED%9A%8C%EC%9D%98-%EB%B3%B4%EB%8F%84%EC%9E%90%EB%A3%8C-%ED%95%9C-%ED%86%B5)

京畿道議会文化体育観光委員会、「京畿道の運動選手、体育人スポーツ人権条例」制定

<http://www.kowsc.org/news/articleView.html?idxno=922>

スポーツ暴力根絶キャンペーン

プロジェクト「動き」^{ウムジク} Project Umjik

故崔スジョン選手が私達の傍を去って数か月が過ぎました。全世界に伝わりましたが一体何が変わったのでしょうか？加害者は処罰を受け、文体部は特別調査結果を発表しました。しかし依然として責任を取るべき人は存在します。そのまま時間が流れれば多くの被害者が再び「やはり今回も変わりがないな」と教訓を得るのではと心配です。

ですから「動き」を始めました。私達が愛するスポーツから暴力の根を絶つために市民が声をあげなければなりません。プロジェクト「動き」に賛同していただくことを願います。

*参加方法

1. 自分がいつもする運動や表現したい動作を撮影します。写真または文字でも置き換え可能です。自分を写して送るのが難しければ数行の文を書くとか自由な方法、どんなことでも良いです。大韓民国スポーツ界から暴力を無くし、人権を保護しなければならないという意思を表現する、どんな事も良いです。
2. 上の意味と方法をコピーして自身の表現（動作、文字、絵など）を SNS にあげます。
3. 次の走者を3名、指名します。
4. 指名した方に連絡をとって趣旨を説明し賛同をお願いします。

暴力が無くなったスポーツ界を想像します。尊重と人権が河の流れのように流れるスポーツ界を想像します。今、一緒に動いて下さい。

#スポーツ人権キャンペーン

スポーツ界人権侵害情報提供および支援活動案内

体育市民連帯は

「トライアスロン選手死亡事件共対委」と

「民主社会のための弁護士会スポーツ人権チーム」所属

10数人の人権弁護士の方々と一緒に

被害者相談および法律支援活動をします。

スポーツ界人権侵害情報提供がされたら

初期相談を通じて法律支援が必要な方々を支援します。



下のアドレスに情報提供して下さい。

共同対策委員会



forsportsreform@gmail.com

体育市民連帯



sports-cm@daum.net

体育市民連帯オンライン

定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

http://www.sportscm.org/index.php?module=Inquiry&action=SiteInquiry&sMode=INSERT_FORM&inquiryNo=2

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com